

# ゆうあい

秋号

2021.10

社会医療法人友愛会 広報誌

新型コロナウイルスに立ち向かう友愛会

友愛会のがん診療について

新生・豊見城中央病院について



## 2つの病院で下記の医療相談を承ります。

- 病気、治療の不安に関するご相談
- 退院後のご相談
- 治療費が心配
- ご意見や苦情など
- 福祉や介護制度のご相談
- セカンドオピニオンについて
- 地域の医療機関との連携
- かかりつけ医の紹介
- 受診、入院に関するご相談

### 友愛医療センター 地域医療部のご案内

友愛医療センターは、地域医療支援病院として沖縄県から承認を受けた病院です。地域医療支援病院とは、地域のクリニック（かかりつけ医）や介護施設などから紹介された患者さんに精密検査や手術治療などを行う医療機関です。当院での検査・治療が終了した方は紹介元のクリニック（かかりつけ医）や介護施設などへ逆紹介し、日常の健康管理を行っていただきます。患者さんの紹介、逆紹介の手続きやご相談は病院の地域連携室や入退院支援室で行います。



### 友愛医療センター 地域医療部

対応時間  
月～金 8:30～17:00まで  
土曜日 8:30～12:00まで

☎ 098-850-3811

### 豊見城中央病院 地域連携室のご案内

豊見城中央病院は南部地域を中心とした地域包括ケアシステムの拠点として、在宅訪問診療や外来診療、また介護施設やクリニックなどからの入院受け入れや各種検査を行っており、地域連携室はその相談対応窓口です。また当院は地域の介護・老人入居施設との医療・介護連携がスムーズに行えるよう、相談窓口「医療介護相談センター」を設置し、入退院支援看護師、ケアマネジャー、社会福祉士がご相談に対応しています。



### 豊見城中央病院 地域連携室

対応時間  
月～金 8:30～17:30まで  
土曜日 8:30～12:30まで

☎ 098-851-0501

社会医療法人 友愛会

# ゆうあい

# 秋号

2021.10

## Contents

- 4 友愛会 新型コロナウイルス感染予防対策
- 6 友愛会 新型コロナウイルスワクチン接種
- 8 友愛会 DMAT隊員 沖縄県コロナ本部の任務完了!
- 9 介護老人保健施設 友愛園  
心と体の健康を守る!友愛園の取り組み
- 10 豊見城中央病院  
新生・豊見城中央病院は移転から一周年!
- 12 友愛会 友愛会のがん診療について知る!
- 14 友愛医療センター 臓器移植医療について
- 16 友愛医療センター  
ドクターカーにプラグインハイブリッドSUVを導入
- 17 豊見城中央病院附属 健康管理センター  
特定保健指導のご案内
- 18 編集委員レポート
- 19 大切なひとのために ～家庭の中で感染を広げない～

### シンボルマークについて



#### マークの説明

二つのハートが重なり合ったシンボルマーク。これは人と人との心のふれあいを表現しています。心のふれあいが希薄になりがちな現代社会にあって、社会医療法人友愛会は、心のふれあいを大切に医療と福祉に貢献することを目指します。

#### マークの色

マークの中央部分はピンク色で「命」「生命」を象徴します。両側のハート形の部分は緑色で「若さ」と、緑豊かな豊見城市の「自然」を、青色の線は友愛会の理念ともいえる「心のふれあい」「友を愛し、隣人を愛する」を表しています。

マークのデザイン: 和宇慶朝健先生

今回の表紙は、TOKYO2020で県出身の喜友名諒選手が金メダルを獲った空手の発祥地・沖縄から空手に関する様々な情報を国内外へと発信するため、豊見城市に開設された沖縄空手会館(特別道場)です。施設内には空手の歴史や技を紹介する資料室やシアター、カフェなどが備えられ、道場では大人から子供まで多くの空手家が稽古に励む声が響き渡っています。

表紙イラストにハートがひとつ隠れています。探してみてくださいね。

コロナに負けない!! 安全・安心な医療のためにできること。

## 社会医療法人友愛会の 新型コロナウイルス感染予防対策

これまで社会医療法人友愛会の各施設では、施設利用時のマスク着用の徹底、体温測定、問診票の記入、こまめな手指衛生など、施設を利用するすべて皆様へのご協力をお願いしてきました。その目的は

**「感染予防対策を徹底すること、外部からウイルスを持ち込まないこと、施設内感染を最小限に抑えること」**

これこそが、各施設を利用するすべての皆様の安全・安心につながると考えているからです。

そこで、今回はそれぞれの医療機能に合わせて行われている「友愛会の感染予防策」をご紹介します。



正面口での入館管理  
(友愛医療センター)

UV除菌ロボットの導入  
(友愛医療センター)

職員カフェでの黙食の徹底  
(友愛医療センター)

セルフレジの導入  
(健康管理センター)

### 受診者へのお願いや施設の取り組み

- 体温測定、問診票、マスク着用、手指消毒
- 診察室や受付、会計にビニールカーテンや空気清浄機の設置
- 面会制限・禁止、外出や外泊の禁止を行い、リモート面会や職員による荷物の受け渡しの対応
- ソーシャルディスタンスの確保(待合室、巡回バスの待合、カンファレンス室等)

全施設の  
共通  
予防策

### 職員の取り組み

- 毎日の健康管理(出社前検温の実施)
- 休憩時間の工夫(孤食・黙食・分散休憩の徹底)
- 発熱・体調不良者の出勤停止
- 職員の行動規範を徹底し普段の生活から感染予防を意識付け(3密の回避、会食の中止、渡航の中止など)
- リモート会議やリモート研修の励行
- コロナワクチン接種の推奨
- 患者対応時のマスク、フェイスシールドの着用
- 事務所内やスタッフエリアの消毒
- 受診者の利用する備品の消毒(検査開始時や終了時)
- 濃厚接触者の就業制限

### 友愛医療センター

#### 専門的な医療提供のために

- 来院者の出入口を制限する
- 発熱者は自身の車両内または発熱外来で待機を依頼(当院がかりつけ医の場合のみ)
- 入院時の事前調査実施(問診や行動歴の確認、抗原検査やPCR検査の実施、場合によって入院後数日間の個室利用)
- UV除菌ロボットでの病室や処置室の除菌
- 施設内換気の24時間機械管理
- コロナ患者入院病棟内のゾーニング<sup>※1</sup>管理  
(※1: 症状レベルに応じて防護具の着用や消毒方法の管理立ち入りエリアの区分け整理の実施)

### 各病院や施設の機能に合わせた感染予防策も実施しています

#### 豊見城中央病院

#### 地域に密着した医療、福祉の提供のために

- ドライブスルー診療、発熱者待機室での隔離待機
- 発熱や自覚症状がある場合にはあらかじめ上長へ報告。休務し必要に応じてPCR検査を実施
- 地域や近隣施設、委託業者との情報共有

#### 介護事業部(豊見城中央病院内)

#### 安心な訪問看護やリハビリ提供、訪問のために

- 訪問宅の利用者やご家族へマスクの常時着用、手指消毒のお願い
- 訪問宅におけるフェイスシールド、ゴーグル、手袋着用の徹底
- 訪問宅の換気協力(窓開放、空気清浄機、扇風機)
- 社用車シートにビニールカバーの設置
- コロナ陽性者宅への訪問は完全防護具を着用し、滞在を15分未満にする
- 事務所内へ簡易抗原検査キットを常備し、検査が必要と判断された職員への検査実施

#### 健康管理センター

#### 安全・安心な健診業務の提供のために

- 検査に関わる職員の装具は、利用者ごとに廃棄する。検査で使用した設備も利用ごとに消毒
- 発熱者の予約はキャンセルし日程を変更
- 肺機能検査機器の買い替え、検査室用換気扇の増設
- **新機器** → (1) 定期的な洗浄消毒が必要だったセンサーを使い捨てに変更  
(2) 必要な呼気の回数が2回から1回への変更が可能となった
- セルフレジの導入
- 共有スペースの消毒や、受診者ごとの検査機器・周辺機器、設備の消毒(「1検査1消毒」の実施)
- 問診や聴力検査などの際に個室のドアを開放して換気

#### 豊崎クリニック

#### がんの早期発見に繋がる丁寧な検査提供のために

- フェイスシールド使用
- 発熱者の予約はキャンセルし、日程変更を依頼
- 施設内設備(テーブルやイス等)の消毒、ベッドシーツの交換
- 事務所内やスタッフエリアの消毒

#### 介護老人保健施設 友愛園

#### 通所や入所の施設利用者さんご家族のために

- 外部からの入館をお断り
- 訪問歯科、巡回相談員、散髪等の外部委託者の訪問を原則中止
- 利用者の毎日の検温と体調チェック
- 状況に応じてテレビ面会を実施
- 入所者のコロナ感染及び濃厚接触の発生に備え、多機能型簡易居室を設置
- 通所では円卓を廃止、一方向を向くようにレイアウトを変更
- 入所各フロア間の往来を避ける、入所と通所のスタッフ間の接触を避ける
- 次亜塩素酸水を個別に常備し、「1行為1スプレー」を実施

# 新型コロナウイルスワクチン接種

沖縄の医療体制を堅持して、地域住民の皆様の健康を守るため、友愛会は様々な形で新型コロナウイルスワクチン接種の推進に取り組んでいます。ワクチン接種に関する活動についてご紹介します。



施設到着      ワクチン希釈      医師 問診      問診風景      ワクチン接種

## 接種チーム

友愛医療センター、豊見城中央病院、健康管理センターの医師、看護師、薬剤師、事務職など友愛会で感染制御に取り組むメンバーを中心に多職種で構成しています。

## 友愛会が取り組んでいる接種

2021年10月15日時点のおおよその接種人数

	<b>医療従事者等接種</b>	法人内の職員を始め、委託業者や消防署職員など、病院で働いている人や医療に携わる人々への接種。友愛医療センターと豊見城中央病院の2ヶ所で実施し、合計約2,160名に接種。
	<b>巡回接種</b>	高齢者施設や障がい者施設へ入通所している方で集団接種会場へ行くことが困難な方や施設職員等を対象に、友愛会の職員が出張して接種を行う。24施設、約875名に接種。
	<b>集団接種</b>	豊見城市などの集団接種会場で行われるワクチン接種。問診する医師やワクチンを接種する看護師を派遣している。6月以降、医師と看護師を合わせて毎月数十名単位で派遣。
	<b>職域接種</b>	職域接種を実施する企業に勤めている方やその家族を対象に、友愛会の職員が出張して接種を行う。約1,350名に接種。
	<b>ハイリスク対象者接種</b>	過去にアナフィラキシーを起こしたことがあり、集団接種会場での接種が難しい方に、友愛医療センターの救急外来で万全の体制のもと接種を行う。(※かかりつけ医の紹介状が必要) 約80名に接種。

※新型コロナワクチンの接種予約や接種券に関することは、市町村が設置する窓口へご相談ください。

## 実施期間

当院は3月から新型コロナワクチン接種を開始し、特に巡回接種にはいち早く取り組み、対象施設への接種を迅速に完了しました。

	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
医療従事者等接種	→							
巡回接種		→						
集団接種			→					
職域接種					→			
ハイリスク対象者接種						→		

## 接種の流れ

どのようにワクチン接種を行っているのか、巡回接種を例に業務の流れをご紹介します。

**事前ミーティング**  
当日の接種人数やアレルギーがある方等の情報を共有します。

**施設到着**  
問診担当医師2名、看護師5~6名、事務1名の総勢10名ほどで伺います。

**会場準備**  
会場の大きさや接種人数に合わせて、必要物品を並べます。

**オリエンテーション**  
施設職員へ流れを説明し、協力を依頼します。

**予診票確認**  
接種する方の予診票に記載漏れがないか、クーポンが揃っているか等を確認します。

**接種**  
施設職員の協力を得ながら、看護師が接種します。接種後は、待機カードをお渡しし、15~30分待機してもらいます。

**体調確認の電話**  
翌日に施設へ電話し、ワクチン接種を受けた方の体調を確認するなどのフォローもしています。

12:50

安全かつ円滑に接種を行うため、服用している薬剤情報等を持参していただいたり、問診や接種に施設の方に付き添っていただいています。

13:00

**病院出発**  
接種に必要な物品に加えて、AEDなどの救急セットも持参します。

13:15

**ワクチン受け渡し**  
その日に接種する人数分のワクチンを受け取ります。

14:00

**ワクチンを希釈**  
1瓶に複数名分が入っているため、生理食塩水で希釈後、注射器に一人分ずつ吸っていきます。

15:30

**予診票・クーポン処理**  
接種が終了した方の予診票やクーポンに、ワクチンのロットナンバーを貼るなどの事務処理を行います。

翌日

**接種終了!**  
先日は、ワクチンを受けた方々が、おれにお見送りをしてくださりました! (嬉)

# DMAT隊員 沖縄県コロナ本部任務完了!

## DMAT隊員とは

災害派遣医療チーム **Disaster Medical Assistance Team** の頭文字をとって略して「DMAT (ディーマット)」と呼ばれています。専門的な訓練を受けた医師、看護師をはじめとする医療職及び事務職員で構成され、大規模災害や多傷病者が発生した事故などの現場へ急行し迅速な救命活動を行う機動性を備えた医療チームです。

沖縄県内には16のDMAT指定医療機関があり、友愛会は医師2名、看護師5名、業務調整員2名、事務1名で活動しています。



令和2年7月豪雨での派遣の様子



沖縄県新型コロナウイルス感染対策本部の皆さん

2020年4月27日、沖縄県からの要請を受けた友愛会DMATの高江洲秀樹 医師、邊土名朝博 看護師、岩切崇 看護師、伊禮正司 メディカルアシスタント、赤平幸奈 精神保健福祉士の5名が沖縄県新型コロナウイルス感染対策本部へ出動しました。2021年9月30日、沖縄県の緊急事態措置の終了とともに任務を完了しました。

## 沖縄県新型コロナウイルス感染対策本部での担当業務

### ▶在宅療養班 (健康観察チーム)

在宅療養者の健康観察のために電話で聞き取り

在宅療養班は患者さんの体調を確認し状態を把握した上で医療コーディネーター (医師) へ報告。医療コーディネーターが医師として治療の優先順位を判断し、その判断を受け、入院・受診などの調整を入院受診調整班へ依頼します。2021年8～9月には一日100件を超える調整を行いました。  
※医療コーディネーターとして高江洲秀樹 医師が携わりました。

### ▶入院受診調整班

県内のコロナ病床を把握し各重点医療機関への入院や受診を調整

入院受診調整班が受け入れ可能な病院へ入院および受診の調整をします。患者さんの入院や受診時の移動用車両などの手配も行います。  
※赤平幸奈 精神保健福祉士と伊禮正司 メディカルアシスタントが携わりました。



在宅療養班による電話聞き取り

### ▶医療機関福祉施設支援班

病院や介護・障害者施設などでのクラスター発生時に施設へ出向き、各施設の特性に合わせた感染対策を支援

施設支援班は、感染状況の把握や病原体によって汚染されている区域【汚染区域】と汚染されていない区域【清潔区域】の切り分け、必要な人員や物資の状況整理や患者の搬送調整、陽性者の治療にあたる医師や看護師派遣の手配を行います。

※DMAT隊員として実績のある看護師の邊土名朝博と岩切崇、赤平幸奈 精神保健福祉士と伊禮正司 メディカルアシスタントの4名が携わりました。



医療機関福祉施設支援班 支援内容一覧表の作成

# \ 心と体の健康を守る! /

## 友愛園の取り組み

### お守りの太鼓(マブイストーン)作り。

昨年2月から面会制限のため、利用者さんはご家族との面会ができなくなり、利用者さんから「でーじ、なっているさー!」との声。そこで職員は利用者さんと一緒に何かできることがないかと考え、始めたのが新型コロナウイルスが一日でも早く終息することを願った「お守り太鼓(マブイストーン)」作りです。

目標は、利用者さん全員分と面会に来ることができないご家族さんの分を作ること。始めは、「難しいねー」との声もありましたが、「やな!マジムン(コロナウイルス)を追いつもう!」と言いながらたくさんのマブイストーンを作成しました。マブイストーンは当園1階の事務所前に活動風景の写真と一緒に展示。当園での利用者さんの日頃の活動をお知らせできるよい機会となりました。(現在は終了しています)



お守り太鼓 (マブイストーン)



### コロナ禍で制作した作品を出展。

9月の世界アルツハイマー月間に合わせて豊見城市役所にて開催された『オレンジガーデニングプロジェクト』へ参加させていただきました。

利用者さんはコロナ禍でも自宅に帰るためのリハビリに励んでおり、リハビリの一環として手工芸にも取り組んでいます。今回は、コロナに負けないという利用者さんの思いが詰まった作品を展示することができました。



主催：豊見城市地域包括センター 会期：2021年9月14・15日

### 居室スペースへの立ち入りをお断りさせていただいています。

1階のエレベーター前に案内看板を設置し無人の洗濯物置きを用意するなど、利用者さんのご家族と職員が直接対面することがないようにしています。



施設間の退所相談もリモートで

### 利用者さんの毎日を大切に。 Welcome flowerでお出迎え!

週に1回、全てのフロアのお花を入れ替えます。利用者さんからは、「お花が替わったね、いいね。」などの喜びのお声をいただきます。



# 新生・豊見城中央病院は、移転から一周年！

豊見城中央病院は移転後、地域包括ケアシステムの拠点として外来診療や在宅訪問診療、入院受け入れに各種検査など行っております。その中でもお問い合わせの多い整形外科と内科外来についてご紹介いたします。

## 豊見城中央病院 整形外科の特徴

当科では病気やケガを治すだけでなく、運動機能を回復させることを目的とし、通院や入院治療、術後リハビリテーションにも対応しています。また、手術が必要な患者さんには、友愛医療センターや患者さんのご希望の病院をご紹介します。

- 高齢者の生活や生命の質を支える医療
- 整形外科一般の幅広い治療
- 治療により早期の社会復帰をサポート
- 運動機能回復
- 保存的治療

### このような患者さんは、ぜひ当院へ

- 体のどこかが痛い方
- 事故で怪我をした方
- 手足が痺れて思うように動かせない方

## 整形外科 外来について

豊見城中央病院の整形外科外来は月・火・木・金は午前と午後、水曜日と土曜日は午前のみ。詳しくは、代表電話 (098-851-0501) へお問い合わせください。

整形外科	月	火	水	木	金	土	日
午前 8:00 ~ 11:00	○	○	○	○	○	○	—
午後 13:00 ~ 16:00	○	○	—	○	○	—	—

## 豊見城中央病院 内科の特徴

当科では、鼻汁だけの軽い風邪症状から耐えがたいような痛みを伴う症状まであらゆる内科疾患に対応しています。採血・採尿検査はもとより上部内視鏡検査やCT検査、MRI検査など、内科診療に必要とされる多くの検査機器を院内に配備しています。

外科手術や特殊な治療を必要とする症例は速やかに連携病院へ紹介することが可能です。

- さまざまな内科的症状の患者さんへの診療
- プライマリ・ケア（身近にあって、何でも相談ができる総合的な医療）
- 患者さんの診療と専門科への紹介

### このような患者さんは、ぜひ当院へ

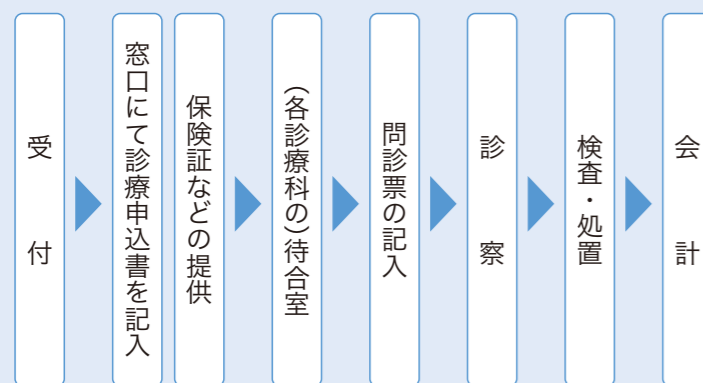
- 診断がつくまでの精密検査が必要な方
- どの診療科を受診したらいいかわからない方
- 複数の症状がある方

## 内科 外来について

豊見城中央病院の内科外来は月曜日から金曜日の午前と午後、土曜日は午前のみ。詳しくは、代表電話 (098-851-0501) へお問い合わせください。

内科	月	火	水	木	金	土	日
午前 8:00 ~ 11:00	○	○	○	○	○	○	—
午後 13:00 ~ 16:00	○	○	○	○	○	—	—

## 初めて当院を受診される方へ



左記のQRコードより  
豊見城中央病院ホームページも  
ご確認ください。

### ● 紹介状について

豊見城中央病院では紹介状がない場合でも初診時選定療養費は頂いておりません。ただし、一部診療科および診療内容によっては、紹介状が必要です。詳細は事前にお問い合わせください。

### 一般外来受付時間

午前 7:45~11:00 診療開始 8:30  
午後 13:00~16:00 診療開始 14:00  
土曜日午後、日曜・祝祭日は休診



豊見城中央病院  
院長 外間 力人 医師

当院は、昨年8月3日に糸満市から豊見城市に移転して、早1年が経ちました。移転に伴い、在宅サービス事業、生活習慣病を中心とした地域のかかりつけ医の機能、リハビリ部門や緩和ケア医療の充実を計り、眼科を新設、皮膚科も拡充しました。

引き続き、患者さんやご家族の声に耳を傾け、少しでも不安を和らげるために、急性期治療後のケア、介護・福祉へのスムーズな連携を心掛けております。そのため当院では、患者さんやご家族の様々なニーズに対応できるよう、友愛医療センターを始め、琉球大学病院や他の急性期病院、開業医の先生方、介護施設の方々との連携を更に強化していく所存でございます。

なお当院は、前 豊見城中央病院（現 友愛医療センター）とは異なり、紹介状なしでも初診時選定療養費はかかりません。どうぞお気軽にご来院いただき、皆様の健康の維持向上に 豊見城中央病院を是非お役立て下さい。地域の皆様により良い医療を提供できるよう、豊見城中央病院スタッフ一同で気持ちを新たに最善の医療を目指します。

# 友愛会のがん診療を知る!

友愛会では5つの事業所で医療機能を分化し、患者さんへ各事業所の特色を生かしたがん診療を連携して提供しています。今回は、友愛会のがん診療の特徴についてご紹介します。



友愛会では各施設がそれぞれの医療機能を連携してがん診療に取り組んでいます。

## がんの早期発見

### 健康管理センター



一般健診から企業健診を中心に人間ドックや脳ドック、婦人科がん検診などの検査を提供し、早期異常発見に努めています。

### 豊崎クリニック



沖縄初のPET施設として開設されてから今年で17年目。2台のPET/CT装置を運用し、主にごがんの早期発見を目的とするPETがんドックなどの検査を提供し、多くの実績を上げています。

## がんの治療

### 豊見城中央病院



なんでも相談できる地域のかかりつけ病院として、がん治療に努めています。また、沖縄県で唯一の集学的痛みセンターに指定された「全人的痛みセンター」を開設しがんの痛みを含めた様々な痛みに対する緩和治療を行っています。

### 友愛医療センター



院内に「がん治療センター」を設置し、外科的手術、薬物療法、放射線治療を提供しています。患者さん一人ひとりに合わせた治療の提供に努めており、現在はその機能のさらなる向上を目指し様々な取り組みを行っています(右ページ)。また、今年度からがんと診断されると同時に、院内の緩和ケアチームが患者さんのサポートに入り、がん治療の一環として心身のケアにも積極的な取り組みを開始しました。

### 介護老人保健施設 友愛園



入所介護や看護、通所リハビリテーションなどを通して、高齢者の在宅支援や在宅復帰を支援しています。

### 介護事業部(豊見城中央病院内) 友愛会訪問介護ステーション



在宅療養を希望される患者さん宅へ伺い多岐に渡るケアの提供、緩和ケアのほか、ご自宅で最期を迎えたいという希望に沿った看護も行います。

## 在宅ケアと療養支援

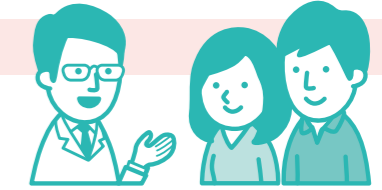
## 緩和ケア

一言で「がん診療」と言ってもその治療方法は多岐に渡り、また、患者さんご自身の体調や体力、がんの種類などによって、効果的な治療方法が異なります。一人ひとりに、より効果的な治療を行うために様々な診療機能を柔軟に行える治療体制の整備が求められています。

友愛会は、がん診療機能のさらなる充実に取り組みながら、法人全体の機能連携を強化し、これからもチーム一丸となって治療の提供ができるよう努めていきます。

さらに充実したがん診療を目指して!

## 友愛医療センターの取り組み



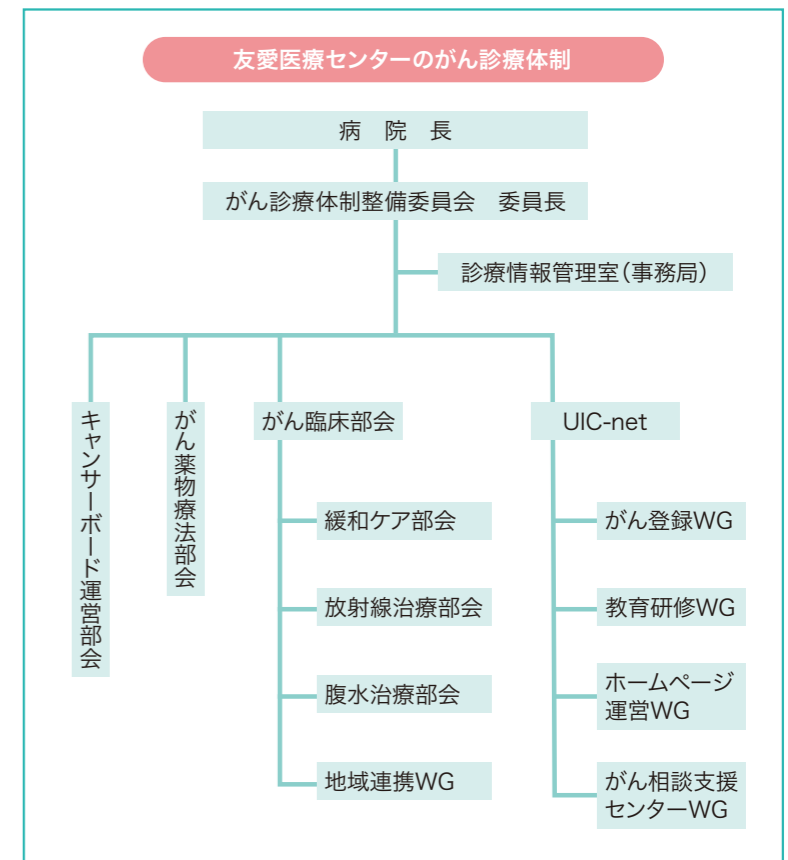
友愛医療センターでは、多岐にわたるがん診療についてワーキンググループ(WG)を立ち上げ、各グループが連携を深めて患者さん一人ひとりにより効果的な診療を行うことができるよう院内の様々な部署を横断するがん診療体制の整備を行っています。

### ● キャンサーボードとは

診断と治療に困っている例や原発不明がんなどに対して関連のある医療スタッフが集い、診断および治療方針を検討するカンファレンスです。当院では毎回数十名の医療スタッフが参加し、対象となる患者さん一人ひとりについて活発な議論を重ねています。

### ● UIC-netとは

外部医療施設との連携を推し進める部会です。地域連携室やがん相談支援センターが診療現場と一体になって効率の良い連携を目指します。また、院内外の教育研修も行います。



がん診療体制整備委員会委員長 二宮 基樹 医師  
(消化器病センター長、第87回日本胃癌学会総会会長)

「がんに関わる部署が一体となり情報を共有し協力しあいながら業務を推進できれば、より質の高いがん医療を行えるのではないかと」の思いで作ったのが、がん診療体制整備委員会です。

がん医療のセーフティネットともなりうるがん診療体制整備委員会、化学療法に加えて長足の進歩を見せている免疫療法を担当するがん薬物療法部会、外部医療施設との連携を推し進めるUIC-net部会では11月22日を皮切りに毎月講演会を開催し連携を深める予定です。また、科の枠を超えてがん患者の治療にあたる緩和医療、放射線治療、腹水治療の3つの部門は臨床部会として診療体制を支援していきます。

これらの部会が連携しながら友愛医療センターのがん医療を担っています。

がんに関するご相談や、健診・診察をご希望の方は各施設のホームページ等をご覧いただき、事前にお問合せください。

### 【がん検診や健康診断に関するお問合せ】

健康管理センター(健診事業)……TEL098-852-2000  
豊崎クリニック(がんドック)……TEL098-840-5151

### 【がん治療のご相談や、セカンドオピニオンに関するお問合せ】

友愛医療センター……TEL098-850-3811

### 【緩和ケアに関するご相談やお問合せ】

豊見城中央病院……TEL098-851-0501



友愛会webサイト>>

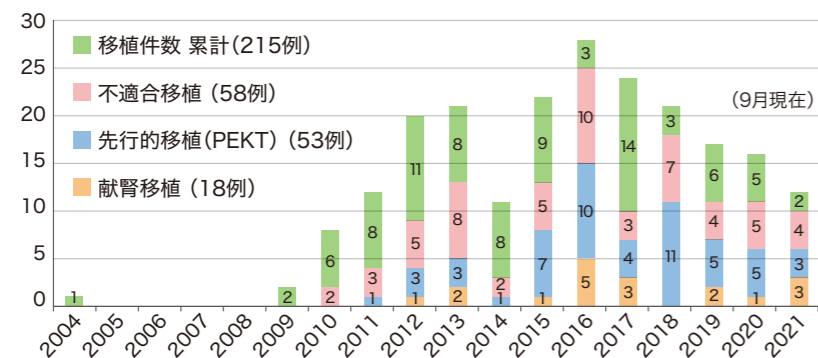


# 友愛医療センターの腎臓移植医療について

## 友愛医療センターは移植医療を推進しています

当センターは、これまで沖縄県内すべての腎不全患者さんの生活と寿命を改善するべく積極的に移植医療に取り組んできました。腎不全による体調不良や様々な生活制限、透析治療から解放され、自由な時間、自由な食事ができるようになり、旅行も気兼ねなく行くことができます。なにより健康状態が良くなるので、その後の寿命が延びます。移植を受けた患者さん、そして周りの家族のこうした喜びが、我々医療スタッフの喜びでもあります。

図1) 当センターにおける腎移植件数



令和3年3月31日、厚生労働大臣より臓器移植への貢献に対して表彰されました。(移転前の実績のため前病院名での表記です)



友愛医療センター  
移植外科 外科部長  
大田 守仁 医師

当センターでは2004年から腎移植を開始し、2011年以降は毎年県内最多の移植件数を施行しています。九州大学、東京女子医大、名古屋第二赤十字病院など国内有数の移植施設と直接交流を結び、最高水準の移植医療を県内に提供しています。これまで215例の腎移植を行ってきましたが(図1)、手術死亡症例は1例もなく、また術後に透析が離脱できなかった症例も1例もありません。新病院では移植外科と腎臓内科がひとつとなり同じ場所で外来を行うという県内でも唯一の体制をとっており、移植内科医も深く患者に携わることで質の高い診療が可能になっています。

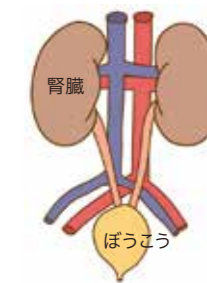
## 〈腎移植とは〉

沖縄県内には現在4500名を超える透析患者があり、毎年約400名が新規に透析導入になっています。透析の技術が進歩しているとはいえ、長期透析により動脈硬化が進行し心不全や脳血管障害が生じやすくなり、平均的な余命が短くなっています。腎移植を行うことで、心臓や血管の負担が軽減され、長期的な生存が期待できます(10年生存率:生体92%、献腎81%)<sup>\*</sup>。また手術の確立や拒絶反応の克服など移植医療自体の安全性、成績も向上しており、より長く腎臓が持つようになっています(10年生着率:生体85%、献腎70%)<sup>\*</sup>。腎移植には、生体腎移植と献腎移植の2つの方法があります。

<sup>\*</sup> Fact book 2019 of organ transplantation in Japan

### ①生体腎移植

腎臓は2個あり、1個でも体を維持する力が十分あります。健康な親族からの自由意志で腎臓を提供してもらうのが生体腎移植です。最近では夫婦間での移植や、血液型の違う移植、最初から透析を経ないで移植を行う先行的腎移植(PEKT)などが増えています。提供者(ドナー)の安全性に十分配慮して行うことは言うまでもありません。



### ②献腎移植

日本臓器移植ネットワークに登録して移植を待ちます。県内では現在も多くの患者が透析を受けながら待機していますが、臓器提供者が年間2-3名のためなかなか順番が回って来ず、平均待機期間は15年にもおよびます。県民の皆様の善意の提供があって成り立っている医療です。

## 沖縄の現状

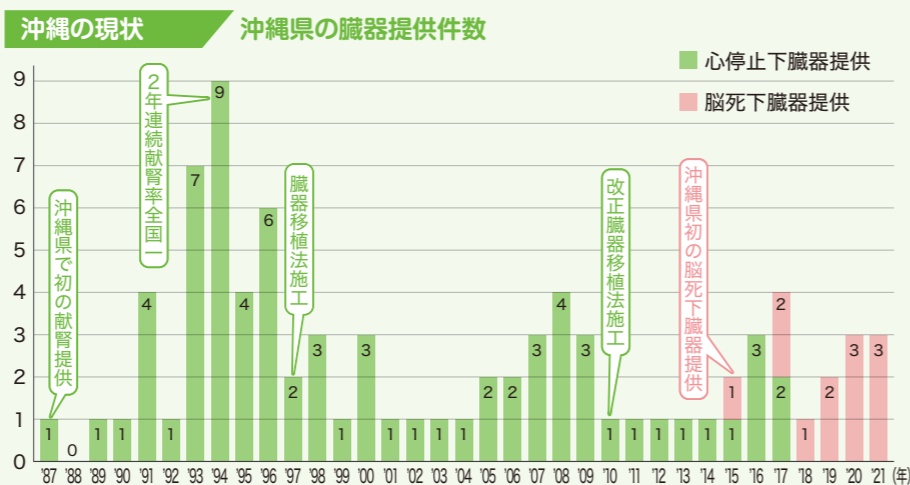
県内では1987年に初の献腎提供がなされ、1993年と1994年には献腎率が全国一という時期もありました。その後2015年に県内で初めて脳死下臓器提供が行われ、2021年9月末現在で合計12例となっています。県内には献腎移植を待っている方が常に200名以上おり、提供件数は十分といえる数字ではありません。今後とも県民、医療従事者のご理解とご協力を賜りながら、普及啓発に力を入れて参りたいと思います。

公益財団法人沖縄県保健医療福祉事業団  
臓器移植コーディネーター 勝連 知治

## 10月は臓器移植普及月間です。 臓器移植や意思表示について家族や大切な人と話してみませんか。



沖縄県保健医療福祉事業団のマスコットキャラクター「ヤモリの妖精 わお」です。元気のない人にこっそりくっついて、その人が元気になると別の元気のない人へ移動していく、いろんな人をグルグルまわって健康の輪を県民に広げていきたい、そんな想いが込められています。



臓器移植法が施行された10月16日は、家族や大切な人と「移植」のこと、「いのち」のことを話し合い、お互いの臓器提供に関する意思を確認する日「グリーンリボンデー」とし、10月には全国でグリーンリボンキャンペーンが展開されています。



臓器移植について知っていただくために沖縄県保健医療福祉事業団が制作したグリーンリボンショートムービー『あなたのこと』のロケ地として当センターが協力しました。ムービーは下記QRコードからご覧いただけます。

公益財団法人 沖縄県保健医療福祉事業団  
ホームページ



グリーンリボンショートムービー  
『あなたのこと』/YouTube



資料提供:公益財団法人沖縄県保健医療福祉事業団



県内初!

# ドクターカーにプラグインハイブリッドSUVを導入

友愛医療センター 救急科



ドクターカーを運用するクリティカルケアチーム



ドクターカーとは、病院で救急医療を担当する医師や看護師、救急救命士などの病院スタッフが、院外で救急医療を提供するために使用する緊急車両です。重症度が高く一刻も早い医療処置が必要な患者が発生した際に、各消防本部の要請に従って指定先へ出動します。車内には開胸セットや薬剤など、高度な医療行為のために必要な機材を備えています。また医師が装着するカメラで現場の映像を病院にライブ中継でき、各科の専門医が病院から処置に関する指示を出すことも可能です。

病院への搬送を待たず、救命現場で医師による医療を提供することで、重症患者の救命率の向上が期待できます。

当院は地域災害拠点病院として活動の範囲を広げるため、新しく導入したドクターカーに電気でもガソリンでも走るプラグインハイブリッドSUVを採用しました。SUVなので災害時の悪路でも機動性が高く、またPHEVの特徴としてフル充電時にはバッテリーによって約50Kmまで走行することが可能です。車内に設置されたコンセントでは最大1500Wまで使用でき、出動先でのエコーやモニター類の使用も可能です。

出動範囲：豊見城市、那覇市、糸満市、東部消防管轄内、島尻消防管轄内

## 救急科のロゴを作成

平和・守護の象徴である盾をベースにデザイン。

鎮静、知性、安らぎを感じさせるブルーは、沖縄の紺碧の空とエメラルドグリーンの海をイメージしています。そして左側が昼の空と海、右側が夜の空と海を表し、これを貫く

水平線をモチーフにした波形、沖縄を象徴する赤いハイビスカスは、当センター救急科が地域の健康と安全を1日中守る決意と覚悟を表現しています。



## 救急科の活動服も新しくなりました



新しい活動服は、安全性を重視して難燃性の生地を採用、立体裁断により活動性が向上しました。背中に職種の文字が入り、右腕に当センターの救急科ロゴ、左胸には病院名と職種、氏名が明記されています。



## 健康管理センターからのお知らせ 特定保健指導のご案内

当センターで健康診断を受診され、特定保健指導の対象となられた方で、ご希望されるみなさんに特定保健指導を実施しています。

### 特定保健指導とは?

健康診断の結果に応じて、保健師や管理栄養士から**メタボリックシンドローム**予防に向けて生活習慣(運動・食事など)改善のためのアドバイスを行い、以降3ヶ月間に渡ってサポートいたします。

### メタボリックシンドロームとは?

内臓脂肪の蓄積を共通の要因として、**血圧高値・脂質異常・血糖高値**を示す病態のことです。それぞれが重複した場合は、**動脈硬化**が進み**心筋梗塞**や**脳梗塞**などのリスクが高くなりますので、**早めの対応が大切です!**

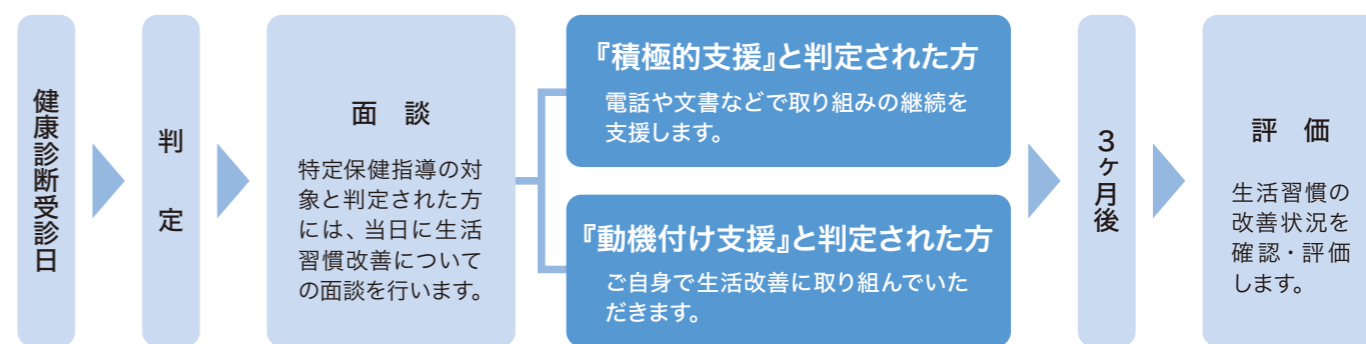
### 〈対象者〉

40歳~74歳まで

内臓脂肪型肥満、血圧高値、  
脂質異常、血糖高値、喫煙歴あり

健康診断で対象判定とされた方

### 〈特定保健指導のながれ〉



## 健康管理センター4階では、受診者へ生活習慣改善に役立つ情報コーナーを設置しています。

当センターの情報コーナーでは、生活習慣改善や健康管理への意識を高めてもらうため、オリジナルの栄養管理表や体重管理に役立つチャレンジシートを作成し、それらを自由に持ち帰っていただくことができます。

また、沖縄県民の食卓によく登場する身近な食品サンプルを使用して、それぞれのカロリー量や糖質、脂質量を目で見えてもらえるよう工夫をしています。健康診断で当センターをご利用いただく際にはぜひお立ち寄りください。



社会医療法人友愛会 豊見城中央病院附属 健康管理センター

特定保健指導専用 TEL: 098-852-2018 受付時間 14:00~17:00 お気軽にお問い合わせください。

## 病院機能評価を受審しました。

## 豊見城中央病院

病院機能評価とは、日本医療機能評価機構によって5年に一度、第三者の立場で国民の健康と福祉の向上に寄与することを目的に、中立・科学的な立場から医療の質向上と信頼できる医療の確保のため第三者機関が行っている病院審査のことです。友愛会は病院の医療の質を高水準で維持し、新たな課題の抽出と改善を継続して行い、病院を利用される方に安心・安全な医療を受けていただくため、積極的に審査を受けています。

当院は2020年に3度目の受審を予定していましたが、新型コロナウイルス感染拡大の影響により訪問審査の延期特例措置が適用され、今年に入り診療部、看護部、事務部から選出したメンバーを中心に約半年間、病院丸丸となって院内体制の見直しを行いました。そして8月に実施された訪問審査による事前評価では、審査不良（C評価）になるような指摘事項もなく無事に3度目の審査を終えることができました。書類審査と訪問審査による最終的な評価を待ちたいと思います。



審査の様子



院内巡回の様子



講評の様子



管理栄養士  
監修  
★★★

### 旬の食材を使った秋レシピ さんまと彩り野菜のオーブン焼き

エネルギー/327kcal  
食物繊維/8.8g  
食塩/0.8g  
1人分



#### クッキングアドバイス

魚焼きグリルは始めの10分間はそのまま加熱し、残りの5分はアルミホイルをかけて焼くと焦げにくいです。今回使用した野菜の他にもきのこ類など入れると食物繊維量がアップします。

#### 材料(4人分)

さんま ..... 4尾  
じゃがいも ..... 2個  
ブロッコリー ..... 1株  
パプリカ ..... 1個

#### 調味料(A)

にんにく(みじん切り) ..... 2片  
オリーブオイル ..... 大さじ4  
パン粉 ..... 大さじ4  
粉チーズ ..... 大さじ2  
塩コショウ ..... 少々  
乾燥バジル ..... 少々

#### 作り方

- ①さんまは頭を落として内蔵取り除き、水洗い後水気を取り半分切りに切って塩コショウを振る
- ②じゃがいもは約5mmの厚さの半月切り、ブロッコリーは一口大サイズに、パプリカは厚さ1cmに切る。
- ③耐熱容器にさんまと野菜を彩りよく並べ、調味料(A)を全体にかけ、魚焼きグリル(弱火)で約15分ほど焼く。
- ④器に盛り付けて完成

秋の代表的な魚といえばさんまですね。「秋刀魚」と書くように秋に良く獲れる、刀の様な形と銀色に輝く身体が特徴的です。旬のお魚、さんまは美味しいだけでなく沢山の栄養が含まれています。さんまには必須アミノ酸をバランス良く含んだ良質タンパク質や貧血防止に効果のある鉄分、粘膜を丈夫にするビタミンA、また骨や歯の健康に欠かせないカルシウムやその吸収を助けてくれるビタミンDも豊富に含まれています。今回のレシピはそんな栄養たっぷりのさんまと色とりどりの野菜を組み合わせた一品となっております。栄養をしっかり摂り秋バテを予防しましょう。



管理栄養士 西さん

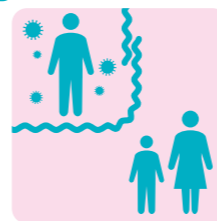
## 身近な人が感染したら

# 大切なひとのために ～家庭の中で感染を広げない～

新型コロナウイルスへの感染が疑われる人が家庭内にいる場合、どのような点に注意すべきかをご紹介します。

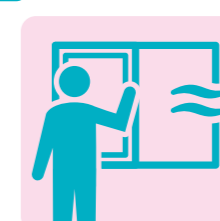
発熱・鼻水・喉の痛み・咳といったいわゆる『風邪症状』の方が家庭内にいる場合、以下の点に注意しましょう。

### 1 部屋を分けましょう



食事や寝るときも別室にしてください。部屋が分けられない場合には、少なくとも2mの距離を保ち、仕切りやカーテンなどを設置しましょう。寝るときは、頭の位置を互い違いになるようにしましょう。

### 5 換気をしましょう



風の流れることができるよう、2方向の窓を1回につき数分程度、全開にしましょう。換気は1時間に2回以上しましょう。

### 2 感染が疑われる家族のお世話は限られた方で



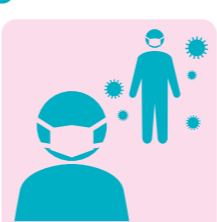
心臓、肺、腎臓に持病がある方、糖尿病の方、免疫の低下した方、妊婦の方などが感染が疑われる家族のお世話をすることは避けましょう。

### 6 手で触れる共用部分を消毒しましょう



物に付着したウイルスはしばらく生存します。ドアノブやベッドの柵など共用部分は、薄めた市販の家庭用塩素系漂白剤で拭いた後、水拭きしましょう。タオルは共有せず個別に使用しましょう。

### 3 できるだけ全員がマスクをつけましょう



使用したマスクは他の部屋に持ち出さないでください。マスクの表面には触れないようにしてください。マスクを外す際は、ゴムやひもをつまんで外し、外した後は石鹸で手を洗いましょう。

### 7 汚れた寝具や衣服を洗濯し、完全に乾かしましょう



汚れた寝具や衣服を取り扱うときは、手袋とマスクをつけてください。一般的な家庭用洗剤で洗濯し完全に乾かしてください。

### 4 こまめにうがい・手を洗いをしましょう



石鹸でこまめに手を洗い、アルコールで消毒しましょう。洗っていない手で目や鼻、口などを触らないようにしましょう。

### 8 ゴミは密閉して捨てましょう



鼻をかんだティッシュはすぐにビニール袋に入れてください。室外に出すときは密閉して捨てすぐに石鹸で手を洗いましょう。

参考：一般社団法人日本環境感染学会 「新型コロナウイルスの感染が疑われる人がいる場合の家庭内での注意事項」

●発熱や咳などの症状があり受診を希望する場合、まず感染症相談窓口へ問い合わせましょう。

新型コロナウイルス感染症相談窓口 TEL098-866-2129 詳細は、[沖縄県庁](#) [コロナ](#) 検索ください

【ゆうあい編集後記】 今月号では友愛会における新型コロナウイルス感染症への取り組みや、友愛医療センターへ新たに導入したドクターカーなどをご紹介致しました。臓器移植普及推進月間では「臓器提供に関する意志表示」を提唱していますが、実は免許証の裏面に記載するだけでなく、事前に家族と話し合っておくことが重要なのです。皆様に正しい「意志表示」を知って頂くきっかけになると幸いです。(広報誌編集委員・親富祖 祐大)



〒901-0225 沖縄県豊見城市豊崎1番412

社会医療法人友愛会 豊見城中央病院附属

**豊崎クリニック 沖縄PET画像診断センター**

TEL:098-840-5151

受付時間 (月～金) 8:00～17:30  
(土) 8:00～17:00

休診日	水曜、日曜、祝祭日
-----	-----------



〒901-0225 沖縄県豊見城市豊崎3番49

社会医療法人友愛会 豊見城中央病院附属

**健康管理センター**

TEL:098-852-2000

受付時間 (月～土) 9:00～15:00

※土曜日は不定期で営業していますので事前にお問い合わせください。

県内初の男女別検査フロア

休診日	土曜 (当センターカレンダーによる) 日曜・祝祭日
-----	------------------------------



〒901-0243 沖縄県豊見城市字上田25番地

社会医療法人友愛会 介護老人保健施設

**友愛園**

TEL:098-856-4707

窓口対応時間 8:30～17:30

日曜・祝祭日の窓口業務はお休みです。
--------------------

社会医療法人友愛会 **豊見城中央病院介護事業部**

TEL:098-851-5234(代表) 〒901-0243 沖縄県豊見城市字上田25番地

●ホームヘルパーステーション友愛  
TEL:098-851-9413

●友愛会訪問看護ステーション  
TEL:098-851-9414

●豊見城中央病院ケアプランセンター  
TEL:098-851-9408

●友愛会ケアプランセンター  
TEL:098-850-4165

〒901-0224 沖縄県豊見城市字与根50番地5  
(友愛医療センター内)

●豊見城市地域包括支援センター友愛  
TEL:098-850-1324

●豊見城中央病院通所リハビリテーション  
TEL:098-851-5158